

平成 27 年 3 月 16 日

豊島における環境計測（大気汚染、騒音、振動、悪臭調査）結果について

豊島における環境計測は、廃棄物等の掘削・運搬開始後において、発生源としての環境面を把握することを目的としている。これまで、バックグラウンドを確認する事前環境モニタリング、廃棄物等の掘削・運搬開始後の環境計測を実施しており、今回、平成 26 年 11 月から 12 月及び平成 27 年 3 月に実施した調査結果をとりまとめた。

1. 調査の経緯

	調査区分	調査期間	工事との関連
既に報告済	事前環境モニタリング	平成 10 年 12 月～ 平成 11 年 12 月 (4 回実施)	暫定工事の開始前に、バックグラウンドを確認するため実施した。
	掘削・運搬開始後	平成 15 年 5 月 7 日 (水) ～5 月 21 日 (水) (大気汚染)	掘削現場においては廃棄物の掘削作業中であり、中間保管梱包施設、高度排水処理施設は稼動中であった。
		平成 16 年 1 月 20 日 (火) ～2 月 3 日 (火) (大気汚染、騒音、振動、悪臭)	掘削現場においては廃棄物の掘削作業中であり、中間保管梱包施設、高度排水処理施設は稼動中であった。
		平成 16 年 4 月 5 日 (月) ～4 月 19 日 (月) (大気汚染)	掘削現場においては廃棄物の掘削作業中であり、中間保管梱包施設、高度排水処理施設は稼動中であった。
		平成 16 年 7 月 6 日 (火) ～7 月 20 日 (火) (大気汚染、騒音、振動、悪臭)	掘削現場においては廃棄物の掘削作業中であり、中間保管梱包施設、高度排水処理施設は稼動中であった。
		平成 16 年 11 月 11 日 (木) ～11 月 25 日 (木) (大気汚染、騒音、振動、悪臭)	掘削現場においては廃棄物の掘削作業中であり、中間保管梱包施設、高度排水処理施設は稼動中であった。
		平成 17 年 1 月 11 日 (月) ～1 月 31 日 (月) (大気汚染)	掘削現場においては廃棄物の掘削作業中であり、中間保管梱包施設、高度排水処理施設は稼動中であった。
		平成 17 年 10 月 17 日 (月) ～10 月 31 日 (月) (大気汚染、騒音、振動、悪臭)	掘削現場においては廃棄物の掘削作業中であり、中間保管梱包施設、高度排水処理施設は稼動中であった。
		平成 18 年 10 月 17 日 (火) ～10 月 31 日 (火) (大気汚染、騒音、振動、悪臭)	掘削現場においては廃棄物の掘削作業中であり、中間保管梱包施設、高度排水処理施設は稼動中であった。
		平成 19 年 10 月 10 日 (水) ～10 月 25 日 (木) (大気汚染、騒音、振動、悪臭)	掘削現場においては廃棄物の掘削作業中であり、中間保管梱包施設、高度排水処理施設は稼動中であった。

	調査区分	調査期間	工事との関連
既に報告済	掘削・運搬開始後	平成20年10月30日(木) ～11月21日(金) (大気汚染、騒音、振動、悪臭)	掘削現場においては廃棄物の掘削作業中であり、中間保管梱包施設、高度排水処理施設は稼動中であった。
	掘削・運搬開始後	平成21年10月28日(水) ～11月13日(金) (大気汚染、騒音、振動、悪臭)	掘削現場においては廃棄物の掘削作業中であり、中間保管梱包施設、高度排水処理施設は稼動中であった。
	掘削・運搬開始後	平成22年10月28日(水) ～11月13日(金) (大気汚染、騒音、振動、悪臭)	掘削現場においては廃棄物の掘削作業中であり、中間保管梱包施設、高度排水処理施設は稼動中であった。
	掘削・運搬開始後	平成22年10月19日(火) ～12月20日(月) (大気汚染、騒音、振動、悪臭)	掘削現場においては廃棄物の掘削作業中であり、中間保管梱包施設、高度排水処理施設は稼動中であった。
	掘削・運搬開始後	平成23年10月18日(火) ～11月10日(木) (大気汚染、騒音、振動、悪臭)	掘削現場においては廃棄物の掘削作業中であり、中間保管梱包施設、高度排水処理施設は稼動中であった。
	掘削・運搬開始後	平成24年10月25日(木) ～11月12日(月) (大気汚染、騒音、振動、悪臭)	掘削現場においては廃棄物の掘削作業中であり、中間保管梱包施設、高度排水処理施設は稼動中であった。
	掘削・運搬開始後	平成26年1月7日(火) ～1月22日(水) (大気汚染、騒音、振動、悪臭)	掘削現場においては廃棄物の掘削作業中であり、中間保管梱包施設、高度排水処理施設は稼動中であった。
今回報告	掘削・運搬開始後	平成26年11月13日(木) ～12月4日(木) 平成27年3月11日(水) ～3月12日(木) (大気汚染、騒音、振動、悪臭)	掘削現場においては廃棄物の掘削作業中であり、中間保管梱包施設、高度排水処理施設は稼動中であった。

2. 調査の概要

- (1) 調査地点（調査地点図参照）
敷地境界
- (2) 調査、分析機関
県環境保健研究センター

3. 調査結果の概要

- (1) 大気汚染（表1～2）
 - ・事前環境モニタリングの調査結果と比較して、特段の差異は見られなかった。
 - ・すべての項目について、環境基準値を満足していた。
- (2) 騒音（表3-1、3-2）
 - ・管理基準値を満足していた。
- (3) 振動（表4）
 - ・管理基準値を満足していた。
- (4) 悪臭（表5）
 - ・ノルマル酪酸が検出されたが、管理基準値を満足していた。
 - ・その他の項目については、全て検出されず、管理基準値を満足していた。

表1 大気汚染調査結果

区分	調査期間	二酸化硫黄 (ppm)	一酸化窒素 (ppm)	二酸化窒素 (ppm)	窒素酸化物 (ppm)	浮遊粒子状物質 (mg/m ³)	一酸化炭素 (ppm)	光化学オキシダント (ppm)	
1時間値の最高値	平成26年度	H26.11.13~H26.12.4 ^{注2)}	0.011	0.010	0.057	0.057	0.083	0.9	0.052
	平成25年度	H26.1.7~H26.1.22	0.029	0.025	0.029	0.052	0.066	0.9	0.050
	平成24年度	H24.10.25~H24.11.14	0.011	0.008	0.024	0.026	0.062	0.7	0.067
	平成23年度	H23.10.28~H23.11.10	0.010	0.014	0.024	0.037	0.063	0.3	0.064
	平成22年度	H22.12.3~H22.12.20	0.016	0.017	0.031	0.036	0.060	0.9	0.041
	平成21年度	H21.10.28~H21.11.13	0.022	0.013	0.081	0.086	0.077	0.7	0.059
	平成20年度	H20.11.5~H20.11.21	0.018	0.020	0.023	0.037	0.066	0.7	0.040
	平成19年度	H19.10.10~H19.10.25	0.022	0.014	0.023	0.031	0.056	0.6	0.063
	平成18年度	H18.10.17~H18.10.30	0.034	0.020	0.056	0.068	0.091	0.7	0.072
	平成17年度	H17.10.18~H17.10.31	0.027	0.016	0.034	0.043	0.083	1.0	0.054
	平成16年度	最小	0.026	0.031	0.045	0.072	0.060	0.8	0.049
		最大	0.053	0.114	0.076	0.183	0.199	1.3	0.079
		平均	0.036	0.074	0.058	0.117	0.124	1.1	0.064
	平成15年度	最小	0.028	0.034	0.051	0.075	0.067	0.8	0.055
最大		0.029	0.188	0.074	0.248	0.075	1.1	0.093	
平均		0.029	0.111	0.063	0.162	0.071	1.0	0.074	
事前環境モニタリング 最低~最高		0.025~0.035	0.036~0.093	0.045~0.089	0.082~0.135	0.057~0.092	0.39~0.90	0.047~0.073	
1日平均値の最高値	平成26年度	H26.11.13~H26.12.4 ^{注2)}	0.005	0.002	0.022	0.024	0.028	0.4	0.042
	平成25年度	H26.1.7~H26.1.22	0.007	0.004	0.019	0.022	0.028	0.4	0.040
	平成24年度	H24.10.25~H24.11.14	0.006	0.001	0.011	0.012	0.033	0.4	0.045
	平成23年度	H23.10.28~H23.11.10	0.004	0.003	0.019	0.022	0.035	0.3	0.043
	平成22年度	H22.12.3~H22.12.20	0.006	0.007	0.020	0.027	0.032	0.4	0.036
	平成21年度	H21.10.28~H21.11.13	0.009	0.003	0.033	0.035	0.059	0.5	0.029
	平成20年度	H20.11.5~H20.11.21	0.007	0.013	0.014	0.027	0.040	0.4	0.027
	平成19年度	H19.10.10~H19.10.25	0.010	0.008	0.013	0.021	0.031	0.3	0.048
	平成18年度	H18.10.17~H18.10.30	0.014	0.006	0.025	0.030	0.070	0.5	0.041
	平成17年度	H17.10.18~H17.10.31	0.014	0.005	0.022	0.027	0.044	0.8	0.044
	平成16年度	最小	0.013	0.009	0.024	0.040	0.032	0.6	0.039
		最大	0.022	0.027	0.049	0.072	0.055	1.0	0.050
		平均	0.016	0.019	0.035	0.052	0.047	0.8	0.043
	平成15年度	最小	0.010	0.013	0.031	0.043	0.044	0.5	0.047
最大		0.015	0.025	0.042	0.055	0.053	0.8	0.057	
平均		0.013	0.019	0.037	0.049	0.049	0.7	0.052	
事前環境モニタリング 最低~最高		0.0109~0.182	0.0120~0.0238	0.0239~0.0380	0.0325~0.0615	0.0334~0.0702	0.20~0.47	0.0321~0.0460	
1時間値の期間平均値	平成26年度	H26.11.13~H26.12.4 ^{注2)}	0.003	0.001	0.011	0.011	0.015	0.3	0.029
	平成25年度	H26.1.7~H26.1.22	0.004	0.001	0.009	0.010	0.016	0.3	0.030
	平成24年度	H24.10.25~H24.11.14	0.002	0.001	0.006	0.007	0.020	0.2	0.037
	平成23年度	H23.10.28~H23.11.10	0.002	0.001	0.009	0.010	0.018	0.2	0.033
	平成22年度	H22.12.3~H22.12.20	0.003	0.002	0.011	0.013	0.016	0.3	0.024
	平成21年度	H21.10.28~H21.11.13	0.003	0.001	0.012	0.014	0.025	0.3	0.014
	平成20年度	H20.11.5~H20.11.21	0.002	0.011	0.006	0.017	0.018	0.2	0.020
	平成19年度	H19.10.10~H19.10.25	0.004	0.007	0.005	0.012	0.018	0.2	0.041
	平成18年度	H18.10.17~H18.10.30	0.009	0.003	0.014	0.018	0.031	0.3	0.035
	平成17年度	H17.10.18~H17.10.31	0.008	0.002	0.009	0.011	0.021	0.6	0.036
	平成16年度	最小	0.007	0.004	0.014	0.017	0.018	0.5	0.027
		最大	0.014	0.010	0.029	0.039	0.034	0.7	0.034
		平均	0.009	0.007	0.019	0.026	0.029	0.6	0.030
	平成15年度	最小	0.007	0.005	0.014	0.019	0.018	0.4	0.037
最大		0.008	0.007	0.017	0.024	0.035	0.6	0.045	
平均		0.008	0.006	0.016	0.022	0.027	0.5	0.041	
事前環境モニタリング 最低~最高		0.0058~0.0095	0.0051~0.0074	0.0125~0.0188	0.0181~0.0262	0.0191~0.0372	0.10~0.26	0.0204~0.0304	
環境基準		1時間値の1日平均値が0.04ppm以下であり、かつ、1時間値が0.1ppm以下であること。	—	1時間値の1日平均値が0.04ppmから0.06ppmまでのゾーン内又はそれ以下であること。	—	1時間値の1日平均値が0.10mg/m ³ 以下であり、かつ、1時間値が0.20mg/m ³ 以下であること。	1時間値の1日平均値が10ppm以下であり、かつ、1時間値の8時間平均値が20ppm以下であること。	1時間値が0.06ppm以下であること。	

注) 事前環境モニタリング：H11.1.6~1.20、H11.6.14~6.9、H11.9.7~9.21、H11.11.9~11.24実施

平成15年度：H15.5.7~5.21、H16.1.20~2.3実施

平成16年度：H16.4.5~4.19、H16.7.6~7.20、H16.11.12~11.25、H17.1.18~1.31実施

注2) 浮遊粒子状物質の計測期間はH26.11.13~11.21及びH26.11.27~H26.12.4である。その他の項目の計測期間はH26.11.13~12.4である。

表2 大気中の重金属等の濃度

調査項目	単位	敷地境界															事前環境モニタリング*	環境基準	
		平成26年度	平成25年度	平成24年度	平成23年度	平成22年度	平成21年度	平成20年度	平成19年度	平成18年度	平成17年度	平成16年度			平成15年度				
		H26.11.13~ H26.11.27	H26.1.7~ H26.1.22	H24.10.25~ H24.11.12 ^{注3)}	H23.10.18~ H23.11.10	H22.10.19~ H22.11.11	H21.10.28~ H21.11.13	H20.10.30~ H20.11.13	H19.10.10~ H19.10.25	H18.10.17~ H18.10.31	H17.10.17~ H17.10.31	最小	最大	平均	最小	最大			平均
ベンゼン	μg/m ³	1.1	1.6	1.6	0.47	1.0	3.4	1.6	0.7	2.0	0.9	1.4	2.1	1.8	0.93	1.5	1.2	1.8 (1.0~3.2)	年平均値3
トリクロロエチレン	μg/m ³	0.11	0.20	0.42	0.05	0.25	0.17	0.17	0.07	0.25	0.27	0.09	0.56	0.27	0.10	0.11	0.11	0.13 (<0.10~0.28)	年平均値200
テトラクロロエチレン	μg/m ³	0.08	0.33	0.18	0.05	0.15	0.10	0.14	0.06	0.11	0.11	0.07	0.32	0.15	0.09	0.10	0.10	0.075 (<0.10~0.15)	年平均値200
ジクロロメタン	μg/m ³	0.49	1.4	0.89	0.46	1.9	3.9	0.8	1.7	1.2	2.3	1.4	2.9	2.1	1.1	2.8	2.0	—	年平均値150
ダイオキシン類	pg-TEQ/m ³	0.028	0.24	0.015	0.042	0.041	0.043	0.050	0.014	0.035	0.015	0.021	0.045	0.033	0.010	0.019	0.015	0.056 (0.035~0.080)	0.6
カドミウム及びその化合物	ng/m ³	<0.2	1.4	0.9	0.5	1.7	0.8	3.0	2.8	3.0	3.7	4.5	8.5	6.4	1.5	7.1	4.3	3.2 (1.7~4.8)	—
鉛及びその化合物	ng/m ³	12	21	15	5.2	13	12	30	36	31	26	23	50	40	17	47	32	38 (27~50)	—
ひ素及びその化合物	ng/m ³	0.30	6.8	1.8	1.1	0.82	2.2	8.3	4.3	2.6	5.0	1.3	4.7	3.5	0.8	3.2	2.0	5.3 (0.9~13)	—
ニッケル及びその化合物	ng/m ³	12	4.3	3.2	2.0	1.3	14	6.6	5.1	8.4	3.9	3.3	19	8.8	3.2	10	6.6	7.5 (5.4~9.5)	—
クロム及びその化合物	ng/m ³	6.0	2.0	2.4	1.4	2.9	3.2	5.1	3.5	6.5	2.7	1.5	5.5	3.2	2.5	4.3	3.4	2.9 (1.0~4.7)	—
水銀及びその化合物	ng/m ³	2.3	0.99	2.2	1.7	2.6	2.9	1.7	1.1	1.5	1.2	1.1	2.5	1.9	1.9	2.0	2.0	2.3 (0.5~3.5)	—

注1) VOCs、水銀及びその化合物はサンプリング期間のうちの1日のみ、ダイオキシン類は1週間のみである。

注2) 事前環境モニタリング：H11.1.6~1.20、H11.6.14~6.29、H11.9.7~9.21、H11.11.9~11.24実施

平成15年度：H15.5.7~5.21、H16.1.20~2.3実施

平成16年度：H16.4.5~4.19、H16.7.6~7.20、H16.11.12~11.26、H17.1.11~1.26実施

注3) VOCsのサンプリング期間はH24.10.25~10.26である。水銀及びその化合物のサンプリング期間はH24.11.6~11.7である。重金属類のサンプリング期間はH24.10.25~11.12である。ダイオキシン類のサンプリング期間はH24.10.25~11.6である。

表5 悪臭調査結果

単位:ppm(v/v)

悪臭物質	調査日	平成26年度	平成25年度	平成24年度	平成23年度	平成22年度	平成21年度	平成20年度	平成19年度	平成18年度	平成17年度	平成16年度			平成15年度	事前環境 モニタリング	管理基準値	報告下限
	H26.11.13	H26.1.7	H24.10.25	H23.10.18	H22.10.19	H21.10.28	H20.10.30	H19.10.10	H18.10.17	H17.10.17	最小	最大	平均					
アンモニア	ND	ND	ND	0.4	ND	ND	ND	ND	ND	0.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	2	0.1
メチルメルカプタン	ND	0.0003	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.004	0.0003							
硫化水素	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.002	0.06	0.001
硫化メチル	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.05	0.0003
二硫化メチル	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.03	0.0003
トリメチルアミン	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.001	0.001	ND	ND	0.02	0.001
アセトアルデヒド	ND	ND	0.0029	0.0043	0.0014	0.003	0.005	0.008	0.0051	0.0079	0.0028	0.0163	0.0096	ND	0.0017	0.1	0.0005	
プロピオンアルデヒド	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.0015	ND	ND	0.0012	0.0009	ND	ND	0.1	0.0005	
ノルマルブチルアルデヒド	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.0006	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.03	0.0005	
イソブチルアルデヒド	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.07	0.0005	
ノルマルパレルアルデヒド	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.02	0.002	
イソパレルアルデヒド	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.006	0.002	
イソブタノール	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.01	ND	ND	0.02	0.02	0.02	0.02	4	0.01	
酢酸エチル	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.01	0.01	ND	0.01	0.01	ND	0.03	7	0.01	
メチルイソブチルケトン	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.01	ND	ND	ND	0.01	0.01	ND	0.01	3	0.01	
トルエン	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.02	30	0.01	
スチレン	ND	0.01	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.8	0.01								
キシレン	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.01	2	0.01	
プロピオン酸	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.003	ND	ND	ND	ND	ND	0.07	0.003	
ノルマル酪酸	0.0001	ND	ND	ND	0.0001	ND	ND	ND	0.0005	0.0014	ND	ND	ND	ND	ND	0.002	0.0001	
ノルマル吉草酸	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.002	0.0001	
イソ吉草酸	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.004	0.0001	

注) 事前環境モニタリング: H10.12~H11.12実施

平成15年度: H16.1.20実施、平成16年度: H16.7.6、H16.11.11実施

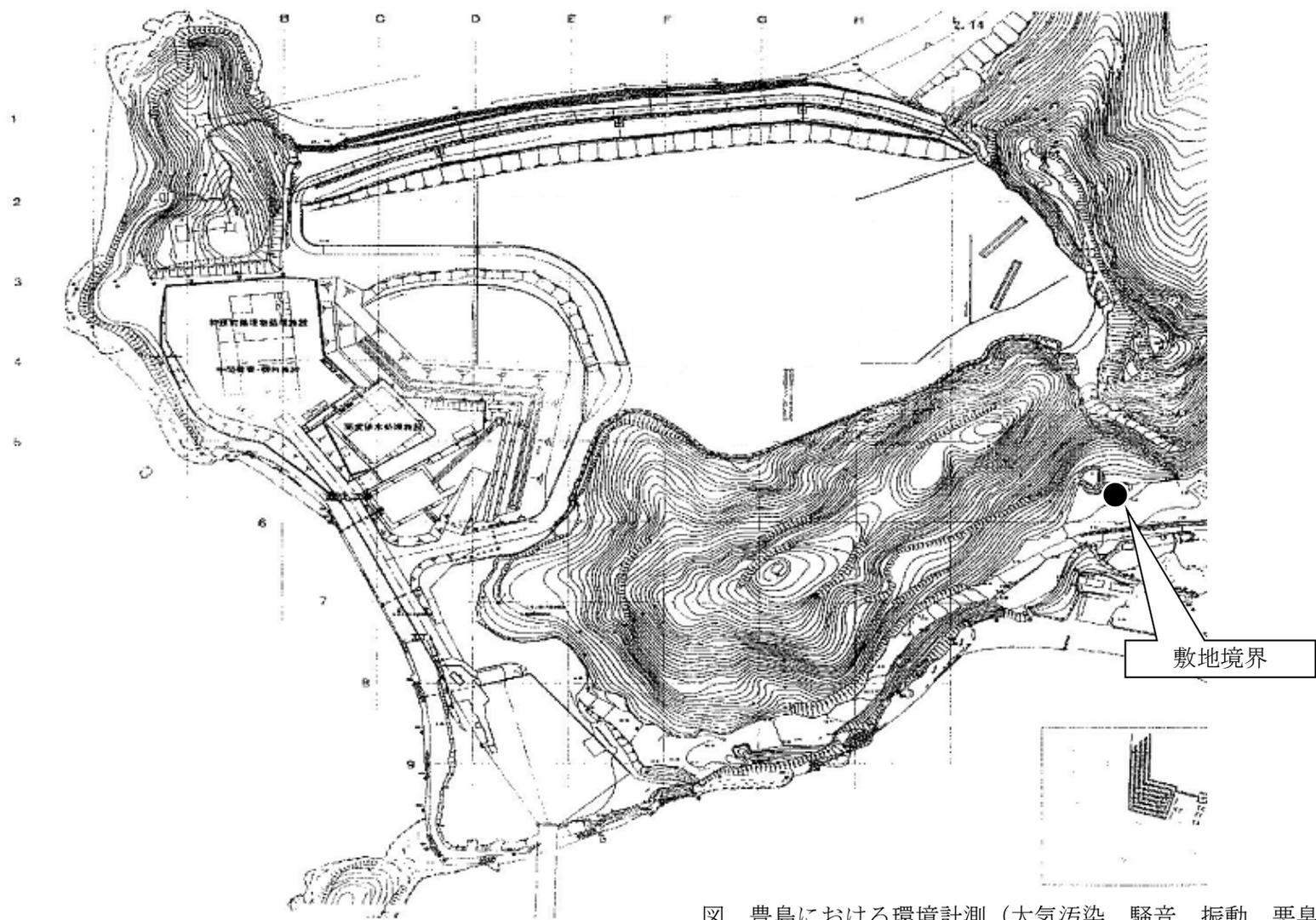


図 豊島における環境計測（大気汚染、騒音、振動、悪臭）調査地点